

## SELECTION & SPECIFICATION DATA

<b>一般名</b>		水系ポリウレタン樹脂塗料
<b>塗料のタイプ</b>		水系脂肪族アクリルポリウレタン
<b>一般特性</b>		薄膜形、高光沢仕上げの上塗り塗料で、並外れた耐候性を持つ。あらゆる建築市場および工業的市場において、様々な素地に耐候性を付与するために使用される。平滑で耐久性の高い仕上がりで、優れた耐候性、光沢保持特性および色相保持性を持つ。
<b>特長</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 水系、低VOC</li> <li>• 耐候性に優れる</li> <li>• 耐屈曲性、耐衝撃性、耐摩耗性に優れた塗膜</li> </ul>
<b>色相</b>		白、淡彩
<b>仕上げ</b>		グロス
<b>下塗り</b>		カーボガード553 など
<b>固形分</b>		容量 50% +/- 2%
<b>固形分</b>		重量 61% +/- 2%
<b>混合物密度</b>		1.25 +/- 0.05 g/ cm <sup>3</sup>
<b>VOC</b>		供給状態で : 86 g/ L

塗装方法	乾燥膜厚 (ミクロン/ 回)	理論塗付量 (g/m <sup>2</sup> )	標準使用量 (g/m <sup>2</sup> )*
スプレー	30-50	74-124	140-230
ハケ・ローラー	30-50	74-124	120-190

\*: 標準使用量は、被塗物の形状や塗装する部位、被塗面の表面状態、風速・気温等の環境条件、塗装作業者の技量等、種々の条件によって変化する場合があります。詳細はジャパンカーボライン社まで問い合わせること。

**ウェット/ ドライ比** | 2.00 (無希釈)

**注意点** | 浸漬される箇所には推奨されない。

## 下地処理

**一般** | 通常、エポキシ系プライマーまたは中塗り塗膜の上に塗装する。被塗面は清浄で乾燥していること。被塗面に付着している油、グリース、汚れ等を溶剤を用いて拭き取る。

## 混合および希釈

**混合** | 基剤を動力攪拌し、硬化剤と混合後、均一になるまで動力攪拌する。  
基剤、硬化剤は全量を混合することを原則とするが、やむを得ず小分けして使用する場合には、基剤と硬化剤をそれぞれ均一になるように攪拌し、その後正確に秤量し使用する。

**希釈** | 清浄な飲用水を用いて5-15% (重量比) 希釈する場合もある。  
ジャパンカーボライン社が推奨、供給する以外のシンナーを用いた場合は、塗料の性能に悪影響を与える恐れがある。

# カーボタン234 WB

製品データシート



## 混合および希釈

**混合比** | 基剤：硬化剤 = 5 : 1 (重量比)

24°C: 1.5 時間

**可使時間**

高温では可使時間はさらに短くなる。増粘し塗装できなくなったら、可使時間は終わりである。  
**警告:** 混合後使用されずに容器内に放置された場合、塗料はマッシュルーム状になり、2 倍の体積に膨脹する。

## 塗装機器に関する指針

以下は、本製品を塗装する場合の塗装機器に関する一般的な指針である。塗装現場の状況によっては、望ましい結果を得るためにはこれらの指針の変更が必要な場合もある。

**塗装機器** | エアレススプレー、ハケ、ローラー

## 塗装条件

条件	塗料温度	被塗面温度	気温	湿度
最低	10°C (50°F)	10°C (50°F)	10°C (50°F)	10%
最高	38°C (100°F)	49°C (120°F)	43°C (109°F)	80%

被塗面温度が露点を3°C 以上上回っていない場合、および塗装後24 時間以内に気温が10°C を下回ることが予想される場合には、塗装作業を実施してはならない。通常の塗装条件の範囲外の場合には、特別な塗装方法が必要になる場合がある。

**警告:** 塗膜が完全に硬化するまで、雨や露、湿気に直接触れないようにすること。最高湿度を超えた状態で塗装や硬化を行った場合、あるいは雨や露からの湿気に過度に曝露された場合、光沢の低下やバブリングが発生することがある。

## 硬化条件

被塗面温度	ハンドリング硬化	最大塗り重ね可能時間	最小塗り重ね可能時間
10°C (50°F)	48 時間	7 日	48 時間
24°C (75°F)	24 時間	3 日	24 時間

上表は、乾燥膜厚50 ミクロンの場合である。厚膜・換気不足・低温等の条件では乾燥時間が長くなり、溶剤の閉じ込めや早期の不具合が発生する可能性がある。

## 荷姿、取扱および保管

**保存可能期間** | 製造後12 ヶ月 (未開封の場合)

**保管条件** | 屋内に保管すること。

正味重量	18 kg セット	3 kg セット
基剤	15 kg	2.5 kg
硬化剤	3 kg	0.5 kg

## 荷姿、取扱および保管

	引火点 (°C)	有機則区分	危険物分類
基剤	> 93	3 種	指定可燃物 可燃性液体
硬化剤	47	-	4 類2 石 非水溶性液体

\* 安全情報に関する詳細は、安全データシート (SDS) をご参照ください。

### 保管温度および湿度

温度: 4-43°C  
相対湿度: 0-80%  
屋内に保管すること。

## 更新情報

最終更新 | 2022 年6 月

管理番号 | PDS159-007

## 付記事項

当社が知る限り、本資料に含まれる技術データは正確ですが、予告なく変更される場合があります。特に記載がない限り、本資料に含まれる製品名・社名はカーボライン社の登録商標です。安全に関する情報の詳細については、SDSをご参照ください。